

目指す児童像

思いやりのある
よく考える
明るく元気な
進んではたらく

海道小だより

第 10 号

平成29年2月発行

宇都宮市立海道小学校

校長 影山 晃一

1年生が12月の海道祭りで植えたチューリップが芽を出しています。「球根を4つ植えたのに、芽が5つある！」水やりをしながら、成長を喜ぶ声が飛び交っています。

創立32年を迎えました ～創立記念日（2月22日）～



本校の開校は、昭和60年4月1日です。次の年の2月22日に記念式典を行い、校歌、校旗を決めたことから、創立記念日としました。本年度は、担任から児童に、創立前の様子やこれまでの歩みを、写真などを提示して紹介しました。主な内容です。

- 1 本校のはじまりは、明治40年。「豊郷尋常高等小学校海道新田分教場」として、昭和29年まで続きました。今の海道町公民館の場所にありました。
- 2 昭和30年から、「豊郷中央小学校海道町分校」が、今の海道町児童公園の場所にありました。公園内に、「海道町 分校 ここにありき」の石碑が残っています。
- 3 昭和58年に、今の場所に、校舎の建設作業が始まりました。長年の念願だった独立校ができ、いつまでも愛される学校でいてほしいという地域の願いがこめられています。
- 4 昭和60年に開校しました。体育館の完成は12月でしたので、第1回の入学式は、校庭で行いました。当時の新入生、今は立派な大人です。
- 5 開校2年目の様子です。図書室や1～3年生の教室がある校舎、桜、けやき、築山などがありません。学校の南側も、木におおわれていました。
- 6 今の学校です。この32年で、見事な花を咲かせるようになった桜の木と同じように、学校も多くの人を育て、送り出してきました。

1



2



3



4



5



6



行事から

実施した行事のいくつかと、本校の目指す児童像をお知らせします。

交通指導員さんに感謝する会（9日）～思いやりのある子ども～

交通指導員さんは、車の通りが多い場所、運転手から歩行者が見えにくい場所など、危険なところに毎日立ち、児童の安全を確保してくださいます。下川俣駐在所長さんも、交差点で横断を見守ったり、心配なことがあると学校に知らせたりしてくださいます。

3年生が、会の進行などを務め、児童代表のお礼の言葉、手紙などを送るとともに、各学年から、感謝のメッセージを伝えました。



6年生を送る会（24日）～思いやりのある、進んではたらく子ども～

会のテーマは「6年生に感謝の気持ちを伝えよう」。5年生が、企画・運営をしたり、会場の準備・片付けをしたりしました。

第1部では、縦割り班で「パズル王国」を楽しみました。校舎内を仲良く歩きピースを見付け、一人一人にプレゼントを贈りました。

第2部では、学年から、歌、寸劇、ダンス、エールなどを発表し、感謝と、これからも輝き続けてほしいという思いを伝えました。

6年生からは、心あたたまる会を開催してくれた下級生への感謝とこれからを託す思いを、よさこいソーランで表現しました。

感謝の気持ちが響き合い、心が通う会になりました。



お知らせ

校外外の出来事で、保護者や地域の皆様にお知らせしたいことを取り上げます。

第4回地域協議会 ～学校関係者評価の実施～

昨年11月に、児童、教職員、保護者、地域住民を対象に実施した学校評価全体アンケートを受け、本校が次年度に向け策定した方針への意見をいただく「学校関係者評価」を行いました。

児童の肯定的回答率は、18の質問中15問で昨年度と比べ上昇しました。10ポイント以上、上昇した質問は次の3つです。

- △ 教職員は、協力し、児童のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している。
- △ 教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている。
- △ 学校は、清掃が行き届き、荷物や備品などが整理整頓され、学習しやすい環境である。

一方、市の平均と比べ5ポイント以上低い質問が4つあり、協議の中心になりました。

- ▼ 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している。
- ▼ 児童は、時と場に合った言葉づかいをしている。
- ▼ 児童は、好き嫌いなく給食を食べている。
- ▼ 児童は、授業中に先生や友だちの話をよく聞くなど、落ち着いて学習している。

委員からは、学校での指導を工夫・改善するとともに、家庭と同一歩調で、児童のできている姿を認め、様々な機会をとらえてほめて伸ばしたり、相手を思いやる言葉づかいの大切さを伝えたりするなどの提案をいただきました。

今後、評価結果と次年度へ向けての取組などを学校評価書としてまとめ、3月中旬を目途に、HPで公表する予定です。

本年度3つ目の学校表彰です ～下野教育美術展県教育長賞～

本校から、版画の部、絵画の部に出品し、27人が入賞しました。児童数に占める入賞者の割合が極めて高いことから、団体賞として「栃木県教育委員会教育長賞」を受賞しました。児童が、自分の思いを細部にまで表現できた成果です。よい歯の優良学校コンクール入選、交通安全功労団体賞に続く学校表彰です。

